よもぎつみ

きくぐみ（5歳児）

4／14

給食の先生から「今度おやつで“よもぎ蒸しパン”をつくるから、よもぎを採ってきてくれる？」と頼まれたきく組さん。以前、散歩に行った場所の近くによもぎがあるのを発見！　みんなでよもぎを摘みにいってきました。

葉っぱの裏が白いのが“よもぎ”やで～

「どれがよもぎなのかな～？」とたくさんの草の中から、よもぎを見分けたり、他の草と比べたりすることができるように、聞いてみました！

どれかな～？？

見て見て～！
こんなにたくさん採ったよ！

よもぎって、こんなにおいなのか～

あ～♡
よもぎのいいにおい～♡

きれいなよもぎだけに、選別してみよう！

うわ～！
たくさんある～！

ここはきれいだから、食べられるかな？

「食べられるきれいな部分だけ集めてみよう！」と声を掛け、より五感を使ってよもぎを知ることができるように、よもぎをじっくり見たり、触れたりする機会をつくりました。

手が、よもぎのにおいする～！

給食の先生が、よもぎのゆで汁を持ってきてくれました！

見せて見せて～
お茶みたいな色！
でも、においはお茶じゃないな～

バジルのにおいがする～♡

★自然との関わり・生命尊重★

よもぎに触れる体験を通して、よもぎの色や形、柔らかさや匂いなど、様々なことに気付いています。
また、よもぎに好奇心をもって触れ、考えたことを「バジルみたい」「お茶の色」などと子ども達の言葉で表現しながら、より一層よもぎへの関心が高まっています！　次は、おやつでよもぎを味わうことをとても楽しみにしていますよ。どんな感想が聞かれるか、楽しみです！